



# 角型手洗器 手洗カウンター

493-069  
497-504-W

## 施工説明書

施工前に必ずお読みください。

お読みになったあとは、いつでも見られる所に必ず保管してください。

この施工説明書は別紙「角型手洗器・手洗カウンター 施工上のご注意」と合わせてご使用ください。

このたびは、角型手洗器・手洗カウンターをお求めいただきまして、まことにありがとうございました。

## 製品同梱明細

■施工される際に各部材をご確認のうえ、ご使用ください。

手洗器・キャビネット \* 493-069・497-504-W 共通

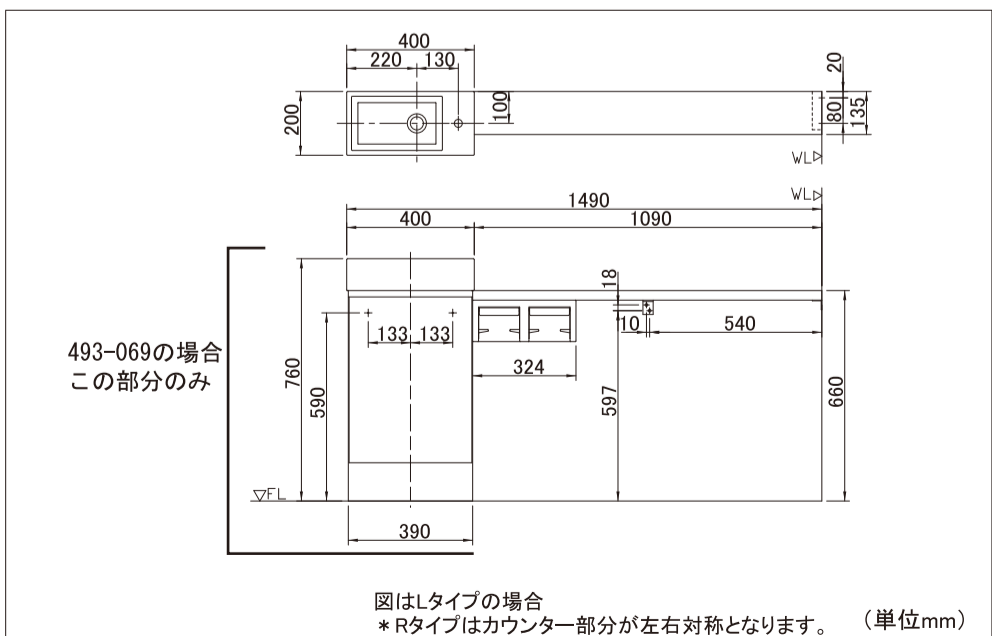
丸鉢つきジャバラストラップセット \* 493-069・497-504-W 共通

止水栓セット \* 493-069・497-504-W 共通

カウンター部(アングル・ブラケットつき) \* 497-504-Wのみ

ツインペーパーホルダー \* 497-504-Wのみ

## 寸法図

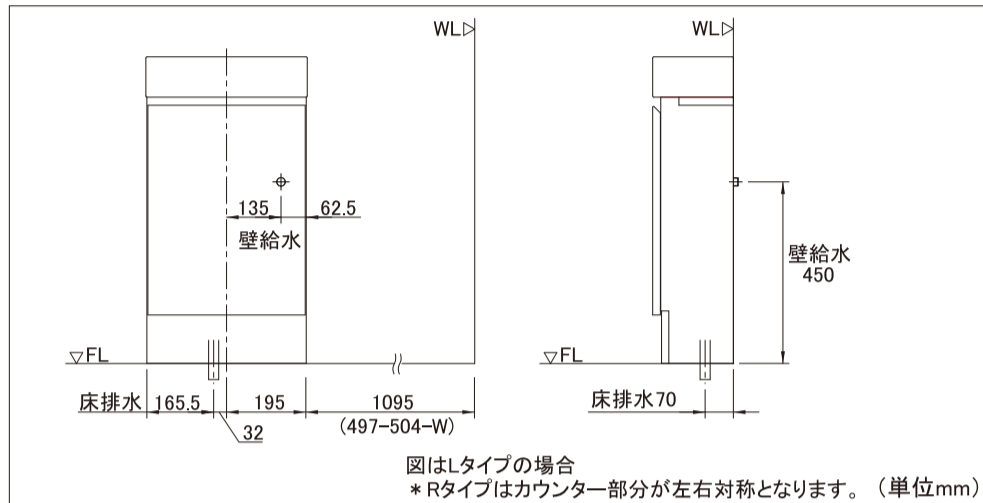


## 施工に必要な工具

- プラスドライバー
- 電気ドリル
- ドライバービット
- カッターナイフ
- 水平器
- ドリルの刃

※壁がコンクリートの場合にカールPCプラグを用います。

## 給水・排水の取出し位置



## 取付けの前に

### 補強材について

- 建築工事(別途工事)にて、施工寸法図を参考にキャビネットおよびアングル・ブラケットを固定するネジ位置に補強材(幅90ミリ×厚さ30ミリ)をあらかじめ入れておいてください。
- タイル・コンクリート壁の場合は付属のカールPCプラグを打ち込み使用してください。

**必ず実行** ALC壁には取付けしないでください。  
取付強度が保てず、落下する恐れがあります。

### 幅木について

## 取付方法

### 1. 背板・底板に給水穴・排水穴を開けます。

① 底板のビスを「プラスドライバー」などでゆるめ、キャビネットから底板を取外します。

② 給水・排水の取出し位置を参考に、背板に給水穴(φ25)、底板に排水穴(φ40)を「カッターナイフ」などで開けます。  
\* 底板は取外したままで施工を進めてください。

**注意** 刃物をご使用になる際は、手などを切らないようご注意ください。

### 2. 排水上部(付属)、水栓金具(別売)を取付けます。

① 上図のように手洗器に排水金具のテールピース管までを取付けます。

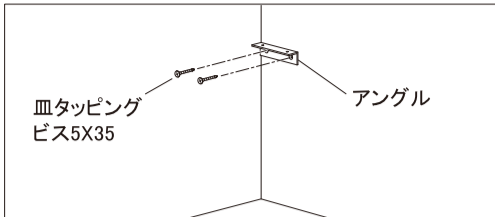
**注意** ● 排水金具取付けの際は、漏水を防止するため、必ず指定位置に、シリコンコーキングなどのシール材を塗布してください。  
● テールピース管は、手洗器の破損を防止するため、ゴムパッキンの弾性を失わない程度に締付けてください。

- ② 手洗器に水栓金具を取付けます。  
\* 取付方法の詳細は器具の説明書をご確認ください。

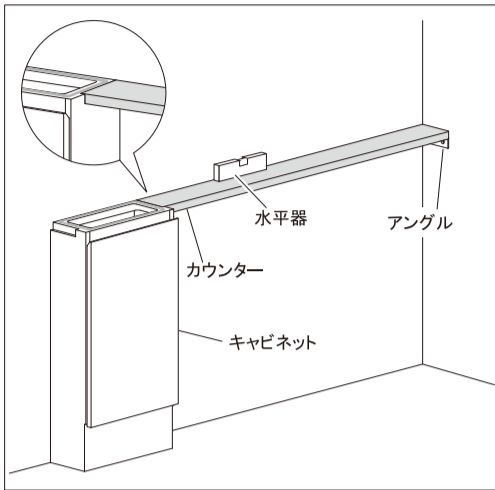
# 取付方法(つづき)

## 3. キャビネット・カウンターを取付けます。

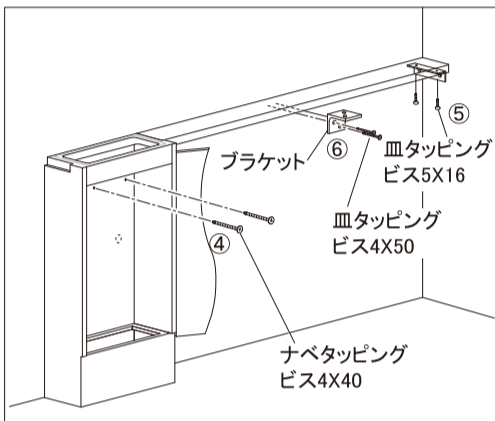
\* 493-069の場合は手順④にすすんでください。



①施工寸法図を参考に、アングルを壁の指定位置に取付けます。  
\* カールPCプラグを使用するときは8.5X45(青色)を使用してください。



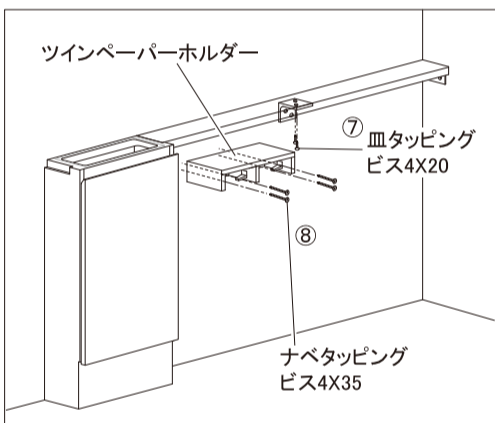
②施工寸法図を参考にキャビネットを仮固定します。  
③カウンターをキャビネットとアングルの上に仮固定し位置調整および水平器でレベル出しをします。  
\* カウンターと壁、キャビネットとの間にすきまが生じないようにしてください。  
\* 水平器のレベルが出ていない場合は、アングルを一度取外し、位置合わせをしてから再度確認してください。



④キャビネットをナベタッピングビス4X40で固定します。  
\* カールPCプラグを使用するときは7.5X35(緑色)を使用してください。  
\* 493-069の場合は、「4.手洗器を取付けます。」にすすんでください。

⑤アングルを皿タッピングビス5X16でカウンターに固定します。

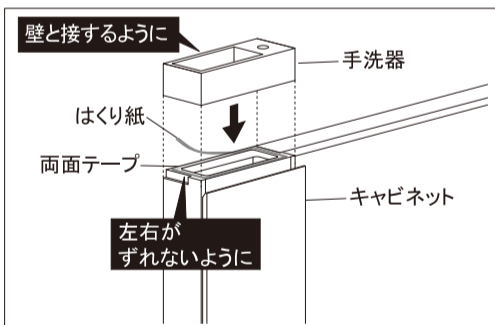
⑥ブラケットを皿タッピングビス4X50で壁に取付けます。  
\* カールPCプラグを使用するときは7.5X50(緑色)を使用してください。



⑦ブラケットを皿タッピングビス4X20でカウンターに固定します。

⑧ツインペーパーホルダーを壁に取付けます。  
\* 取付方法はツインペーパーホルダーに同梱されている施工説明書を参照してください。  
\* プラグを使用するときは8X35(白色)を使用してください。

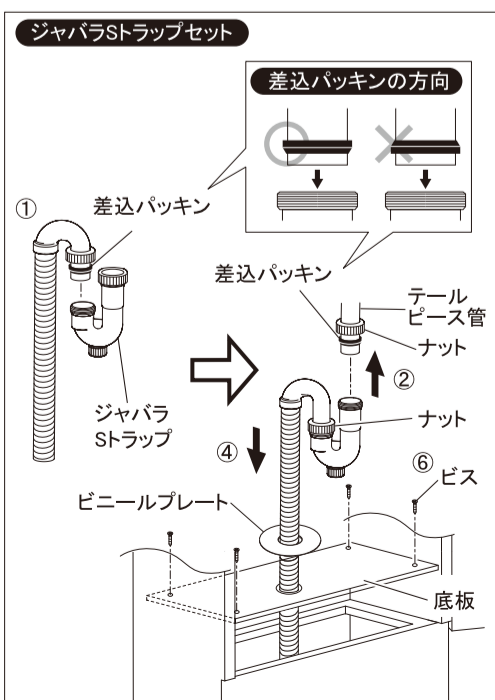
## 4. 手洗器を取付けます。



キャビネット上面の両面テープのはくり紙をはがしてから、手洗器をキャビネットの上にのせます。  
\* 手洗器は壁と接するように取付けてください。  
\* 手洗器の左右とキャビネットの左右がずれないように取付けてください。

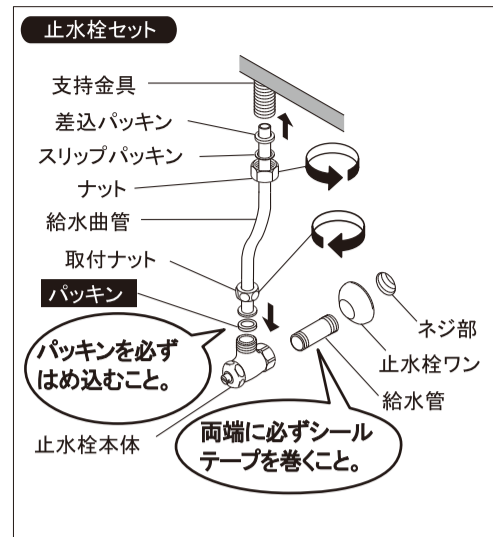
## 5. 排水金具、止水栓を取付けます。

\* 数秒間水を流し、配管内のゴミなどを洗い流してから、元栓を閉めて取付作業を行ってください。



①ジャバラストラップのパーツを仮組みします。  
\* 差込パッキンの方向にご確認ください。  
②テールピース管に手順①で仮組みしたジャバラストラップを組付けます。  
\* 差込パッキンの方向にご確認ください。  
③キャビネット内に収まるように各パーツの向きを調整します。  
④ジャバラストラップの排水ホースにビニールプレートを通し、取付方法「1.背板・底板に給水・排水の穴を開けます。」で取外した底板を通してから、排水の取出口とジャバラストラップの排水ホースを接続します。  
⑤ジャバラストラップのナット(2カ所)を手締めでしっかりと締付けて固定します。  
⑥底板をビスでしっかりと固定します。

## 5. 排水金具、止水栓を取付けます。(つづき)



⑦給水管(付属)の両端にシールテープを巻き、壁面のネジ部に給水管および止水栓本体を固定します。

**注意** 給水管および止水栓本体を取付ける際、逆方向にまわしてゆるめると漏水の原因になります。ゆるめてしまった場合は、もう一度シールテープを巻き直してください。

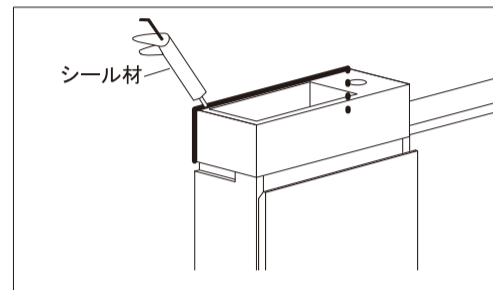
⑧給水曲管(付属)に、取付ナット(付属)、ナット、スリップパッキン、差込パッキンを順にはめ込みます。

⑨給水曲管を支持金具の奥までしっかりと差込み、ナットを「レンチ」などでしっかりと締付けます。

⑩パッキン(付属)を、取付ナットにはめ込んでから、取付ナットを止水栓に「レンチ」などでしっかりと締付けて固定します。

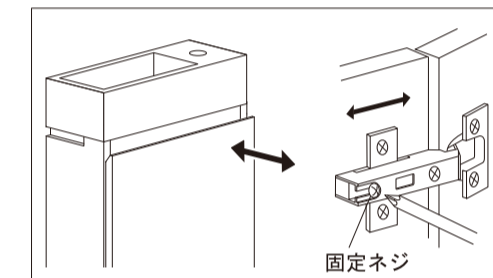
**注意** パッキンが付いていないと漏水します。入れ忘れにご注意ください。

## 6. きれいに仕上げます。

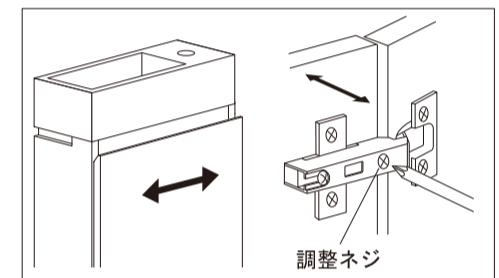


手洗器と壁とのすきま(境界)にシリコンコーキングなどのシール材を充てんし、きれいに仕上げます。

## 7. キャビネットの扉の調整(扉のふぞろいが生じた場合)



●扉の前後の調整  
固定ネジをゆるめて蝶番を前後に動かして調整した後、固定ネジを締めなおします。



●扉の左右の調整  
固定ネジを締めたままで、調整ネジを回して調整してください。(調整後は固定ネジを増し締めしてください。)

## 取付後の確認

- ①取付状態の確認  
各部件の取付ネジが十分に締まっていることを確認してください。ゆるみがある場合は十分に締付けなおしてください。  
また、各部件のガタツキや壁とのすきまがないか確認をしてください。ガタツキやすきまがある場合は必ずネジ取付位置を変えて取付けなおしてください。
- ②水栓の吐水量の確認、及び調整  
水栓と吐水させ適正な吐水量であるか確認をします。  
\* 水ハネが激しい場合は、止水栓を絞ってください。  
\* 吐水量が手洗器の排水能力を上回る(あふれる)場合は、適正水量になるまで止水栓を絞ってください。
- ③漏水、排水の確認  
通水・排水経路の接続各部に水もれがないか確認をしてください。  
排水がスムーズに行われるか確認をしてください。

**注意** メンテナンスなどで、止水栓を閉め、再び開く場合などには、水栓の吐水量の確認、及び調整を必ず行ってください。(取付後の確認 ②)